(二) 学術講演会

雑

報

(一) 定例研究会

第三一八回

二〇一五年五月二六日 (火) 一八時より

三号館五階研究所会議室

「民主社会主義者の安全保障思想と民社党 猪木正

佐道 明広 (本学総合政策学部教授

道・関嘉彦を中心に」

第三一九回

三号館五階研究所会議室 二〇一五年一一月一七日 (火) 一七時半より

「地方自治体公文書館の現状と課題 大阪の事例を

中心に 矢切 努 (本学法学部准教授

第三二〇回

二〇一五年一二月一七日 (木) 一七時より

三号館五階研究所会議室

「法学と隣接諸科学の境界と接続 ドイツ公法学に

倫子 (本学法学部准教授

おける近年の論争 」

二〇一五年一〇月二二日 (木) 一六時四〇分より

| 号館三階||三三教室

「アフガニスタンに生命の水を: 『反テロ戦争』と

農業用水」

第二回 (公文書管理制度の国際比較プロジェクトと 福元 満治 (ペシャワール会事務局長)

の共催)

二〇一五年一二月一一日 (金) 一五時より

六号館六階アネックスホール

「イタリアのアーカイブズと文書保護局. ディアーナ・マルタ・トッカフォンディ (トスカー

ナ文書保護局局長)

(三)研究部会

台湾研究部会

調査

第一回

二〇一五年七月八日 (水) ~七月一五日 (水)

学図書館・台中市政府・出礦坑文化保存推動協会 国史館台湾文献館・国立台湾図書館・国立台湾大 台湾総督府文書目録の編纂及び台湾史関係資料の

第二回

調査収集

二〇一五年八月二七日 (木)~九月八日 (火)

台湾総督府文書目録の編纂及び台湾史関係資料の

調査収集

講演会

二〇一五年五月二三日 (土) 一四時より 六号館六階アネックスホール

台湾史と台湾総督府官僚

中京大学社会科学研究所・日台若手交流会共催 檜山幸夫 (本学法学部教授)

ロシア研究部会

・研究会

第九一回

二〇一五年七月一四日 (火) 一八時より

三号館五階研究所会議室

「ソチオリンピック:期待と結果.

ペトリシェヴァ ニーナ (本学国際教養学部准

教 授)

第九二回

二〇一五年九月一五日 (火) 一六時三〇分より

三号館五階研究所会議室

「ロシア語に現れる乳加工文化の語彙例について

佐藤 規祥 (本学非常勤講師 の一視点

第三回

調査収集

台湾総督府文書目録の編纂及び台湾史関係資料の

書館・教科書図書館

二八紀念館・二二八国家紀念館・国立台湾大学図 国史館台湾文献館・国立台湾歴史博物館・台北二

国史館台湾文献館・中央研究院人文社会科学聯合 二〇一五年一一月二〇日 (金) ~ 一一月二五日 水

図書館・台中市西屯区公所

台湾総督府文書目録 の編纂及び台湾史関係資料 の調査収集

第四回 二〇一五年一二月二六日 (土) ~三〇日 (水)

国史館台湾文献館

第五回 台湾総督府文書目録の編纂

国史館台湾文献館・鄭南榕紀念館・国家人権博物 二〇一六年一月一四日 (木) ~ 一月二一日 (木)

館籌備処

第九三回

二〇一五年一一月一〇日 (火) 一八時より

三号館五階研究所会議室

「ロシア正教会と古儀式派における《奉献礼儀》

について」

安村 仁志 (本学学長)

第九四回

二〇一六年一月一二日 (火) 一八時より

三号館五階研究所会議室

リードリヒ二世の外交政策(マイオーロフ論文の 「西ヨーロッパへのモンゴル侵略とドイツ皇帝フ

紹介を中心に」

田辺 三千広 (社会科学研究所特任研究員)

第九五回

二〇一六年三月八日 (火) 一六時三〇分より

三号館五階研究所会議室

標準ベラルーシ語における個数詞2、3、4と名 p iか

詞の結合に関する一考察

清水 守男 (社会科学研究所特任研究員)

英連邦研究部会

・研究会

第一回

三号館五階研究所会議室

二〇一五年五月一九日 (火) 一八時より

「オーストラリア報告:オーストラリアにおける

戦争博物館について」

敬黙 (本学国際教養学部教授

第一回

二〇一五年七月七日 (火) 一七時三〇分より

三号館五階研究所会議室

「核実験と英国」

中原 聖乃 (本学非常勤講師)

第三回

二〇一五年一〇月五日 (月) 一七時三〇分より

三号館五階研究所会議室

語圏文化を包括したナショナル・アイデンティティ 「シンガポールの文化遺産政策とツーリズム:英

の構築」

奥村

みさ (本学国際英語学部教授)

三号館五階研究所会議室 二〇一五年一一月九日 (月) 一七時三〇分より 第四回

英連邦研究叢書出版に関する報告会

第五回

二〇一五年一一月三〇日 (月) 一七時三〇分より

三号館五階研究所会議室 英連邦研究叢書出版に関する報告会

第六回

二〇一六年一月六日 (水) 一七時三〇分より

三号館五階研究所会議室

英連邦研究叢書出版に関する打ち合わせ

第一回

調査

二〇一五年一二月九日 (水) ~一二月一四日 (月)

韓国・ソウル

戦争記念館、資料館

第二回

二〇一六年二月三日 (水) ~二月五日 (金)

東京・東京大学

第三回

二〇一六年二月一一日 (木) ~二月一八日 (木)

マルタ・ヴァレッタ市

ストリート、マルサロック市場インタビュー 調査 ベネチアリアルト市場、ヴァレッタマーチャント

第四回

二〇一六年三月二 日 (水) ~三月八日 (火)

シンガポール

国立博物館・シンガポール図書館 プラナカン博物館・東海岸プラナカン保存地区・ 資料収集

東アジア研究部会

二〇一六年一月二三日 (土) ~二五日 (月)

沖縄県宜野湾市、名護市辺野古

(四) プロジェクト

公文書管理制度の国際比較

・研究会

第一回

社会科学研究所所室 二〇一五年四月一四日 (火) 一八時三〇分より

研究計画についての打ち合わせ

第二回

二〇一五年六月三〇日 (火) 一八時より

社会科学研究所所室

豊田市調査についての検討と今後の活動予定の打

ち合わせ

講演会 (社会科学研究所との共催)

二〇一五年一二月一一日 (金) 一五時より

「イタリアのアーカイブズと文書保護局! 六号館六階アネックスホール

ディアーナ・マルタ・トッカフォンディ (トス

カーナ文書保護局局長)

調査

第一回

二〇一五年五月二五日 (月) ~五月二六日 (火)

札幌市公文書館

二〇一五年一二月三日 (木)~五日 (土)

太宰府市役所・太宰府市公文書館・北九州市立文

書館・広島大学文書館研究会

第三回

館・世界文化遺産フェルクリンゲン製鉄所・ザー

公文書館

第四回

二〇一六年三月二〇日 (日) ~二九日 (火)

国立プラート文書館・国立ルッカ文書館・サンジョ

二〇一六年三月二〇日 (日) ~二八日 (月)

ドイツザールラント州公文書館・トーリア市文書 ルラント鉱山博物館財団・ザー ルブリュッケン市

> ディ・パスキ銀行文書館・ヴィエッセウ図書館 ルディーニ = バルディ伯爵文書館・国立シエナ文 ルジュ 図書館・コルシー 二伯爵文書館・グッチャ 書館・ミゼリコルディア同信会文書館・モンテ

大学と地域社会連携のための研究・教育モデルの構築

·研究会

第一回

二〇一五年四月二七日 (月) 一八時より

三号館五階研究所会議室

予算の使い方・出版打ち合わせ

二〇一五年六月二日 (火) 一八時より

三号館五階研究所会議室

出版打ち合わせ

第三回

二〇一五年七月一三日 (月) 一九時より

三号館五階研究所会議室

出版打ち合わせ

第四回

二〇一五年九月二八日 (水) 一九時より

出版打ち合わせ 三号館五階研究所会議室

第一回

平和学会参加およびフィールドワーク 二〇一五年一一月二六日 (木) ~二九日 (日) 二〇一五年一一月一七日 (火) 大学と地域との連携に関するヒヤリング調査 二〇一六年二月一四日 (日) ~ 一五日 (月) 豊田消防本部•松坂市役所 二〇一五年五月三〇日 (土) ~五月三一日 (日) 二〇一五年四月一二日 (日)~一三日 (月) オリンピックから考える学際研究 日本の国境警備論の構築 ・研究会 講演会 (本学総合政策学部総合政策学専攻との共催 第二回 第一回 二〇一五年四月一〇日 (金) 一七時三〇分より 第一回 別の意味」 「沖縄から見た安全保障の実相 五号館二階五二二教室 海上保安大学校図書館 八重山地域調査 沖縄・沖縄本島、 二〇一五年九月一日 (火) ~六日 (日) 社会的企業MOTHERHOUSEに関する資料 二〇一六年二月一六日 (火) 一五時より 資料調査および関係者ヒアリング 二〇一六年三月九日 (水) ~一二日 (土) 屋良 朝博 (元沖縄タイムス編集委員) 石垣市 基地・抑止・差

第五回

東京・慶応大学

東京・秋葉原

三号館五階研究所会議室

二〇一六年三月五日 (土)

沖縄・琉球大学

第四回

ヒアリング調査

京都同志社大学政策学部

第三回

豊田市・松坂市

出版打ち合わせ

二〇一五年度計画について打ち合わせ

二〇一五年五月一九日 (火) 一一時三〇分より 一六号館一階サロン

打ち合わせ

第三回

二〇一五年六月三〇日 (火) 一八時より

三号館五階研究所会議室

「一九〇四年開催セントルイスオリンピック・セント

ルイス万国博覧会について」 亀井 哲也 (本学現代社会学部教授)

渋谷 努 (本学国際教養学部教授)

第四回

二〇一五年七月二八日 (火) 一八時より

三号館五階研究所会議室

られてきたのか 「根本原則」と「女性の参加規 「オリンピック憲章では何が両性の平等だと考え

程」の分析を中心に」

來田 享子 (本学スポーツ科学部教授)

第五回

二〇一五年月一一月二〇日 (金) 一八時より

三号館五階研究所会議室

オープンカレッジ担当講義および出版についての

概要報告

第六回

二〇一五年一一月二八日 (土) 一八時より

三号館五階研究所会議室

日本スポーツ振興センター「二一世紀における国

際スポーツイベントのあり方に関する調査研究」

について

言説分析

・調査

二〇一五年一一月一日 (日) 一〇時一五分より

東京・東京大学

意見交換および資料収集

(五) 出版

叢書38『レガシーから学ぶ記憶、 知識、

文化の伝

二〇一六年二月二九日発行

叢書39『大学と地域社会の連携

叢書40『地方公共団体における公文書管理制度の 二〇一六年三月二四日発行

形成 現状と課題』

二〇一六年三月三一日発行

紀要

『社会科学研究』第三六巻第一・二号合併号

二〇一六年三月三一日発行

公開講座

オープンカレッジ

・「知られざる日本の国境問題 古川 浩司 (本学法学部教授

第一回

九時五五分 二〇一五年四月一六日 (木) 一八時二五分より一

「日本の領域 (領土・領海・領空等) に関する基

礎知識

第二回

二〇一五年四月二三日 (木) 一八時二五分より一

九時五五分

「知られざる日本の領土問題 (一) 北方領土」

第三回

時五五分 二〇一五年五月七日 (木) 一八時二五分より一九

「知られざる日本の領土問題 (二)

竹島

二〇一五年五月一四日 (木) 一八時二五分より一

九時五五分

「知られざる日本の領土問題 (三) 尖閣諸島」

第五回

九時五五分 「知られざる日本の国境交流 (一) 八重山・台湾

二〇一五年五月二一日 (木) 一八時二五分より一

第六回

二〇一五年五月二八日 (木) 一八時二五分より一

九時五五分

「知られざる日本の国境交流 (二)

対馬・釜山

第七回

二〇一五年六月四日 (木) 一八時二五分より一九

時五五分

「知られざる日本の国境交流 (三) 稚内・サハ

リン

第八回

二〇一五年六月一一日 (木) 一八時二五分より一

第九回

九時五五分

「知られざる日本の境界問題 (一) 五島列島」

二〇一五年六月一八日 (木) 一八時二五分より一

九時五五分

「知られざる日本の境界問題 (二) 在沖米軍基地

第一回 二〇一五年一〇月二〇日 (火) 一八時二五分より 第四回 第三回 第二回 二〇一五年九月二九日 (火) 一八時二五分より一 「やさしく学ぶオリンピック」 二〇一五年六月二五日 (木) 一八時二五分より一 第一〇回 二〇一五年一〇月一三日 (火) 一八時二五分より 「パラリンピックとは何か」 九時五五分 二〇一五年一〇月六日 (火) 一八時二五分より一 「オリンピック (ムーブメント) とは何か」 九時五五分 「知られざる日本の境界問題 (三) 九時五五分 「オリンピックと身体. 九時五五分 近藤 良享 (本学スポーツ科学部教授) 大友 昌子 (本学現代社会学部教授) 石堂 典秀 (本学法務研究科教授) 小笠原諸島 第八回 第七回 第六回 第五回 二〇一五年一一月二四日 (火) 一八時二五分より 二〇一五年一一月一七日 (火) 一八時二五分より 二〇一五年一一月一〇日 (火) 一八時二五分より 「オリンピックと体育用品. 二〇一五年一〇月二七日 (火) 一八時二五分より 「オリンピックと経済学」 「オリンピックと法」 「異文化受容としてのオリンピック」 「オリンピックとミュージアム」 一九時五五分 九時五五分 九時五五分 九時五五分 渋谷 石堂 典秀 (本学法務研究科教授) 中山 恵子 (本学経済学部教授) 酒井 恵美子 (本学国際教養学部教授 亀井 哲也 (本学現代社会学部教授) 努 (本学国際教養学部教授)

第九回 二〇一五年一二月一日 (火) 一八時二五分より一 九時五五分 「知られざる日本の領土問題 (二) 九時五五分 二〇一五年一〇月六日 (火) 一八時二五分より一

「オリンピックとジェンダー」 石堂 典秀 (本学法務研究科教授)

第一〇回

二〇一五年一二月八日 (火) 一八時二五分より一

「オリンピック競技者の記憶

助 教) 木村 華織 (東海学園大学スポーツ健康科学部

二〇一五年一二月一五日 (火) 一八時二五分より

第一一回

九時五五分

慎司 (本学スポーツ振興室)

「夏季オリンピックと冬季オリンピック」

「知られざる日本の国境問題 点 浩司 (本学法学部教授

二〇一五年九月二九日 (火) 一八時二五分より一

九時五五分

「知られざる日本の領土問題 (一) 北方領土」

第一回

第三回

二〇一五年一〇月一三日 (火) 一八時二五分より

九時五五分

第四回 「知られざる日本の領土問題 (三)

尖閣諸島

二〇一五年一〇月二〇日 (火) 一八時二五分より

九時五五分

「知られざる日本の国境交流 (一) 八重山・台湾

第五回

二〇一五年一〇月二七日 (火) 一八時二五分より 九時五五分

第六回 二〇一五年一一月一〇日 (火) 一八時二五分より

「知られざる日本の国境交流 (二)

対馬・釜山

一九時五五分

「知られざる日本の国境交流 (三) 稚内・サハ

リン

第七回

二〇一五年一一月一七日 (火) 一八時二五分より

一九時五五分

「知られざる日本の境界問題 (一) 五島列島

第八回

二〇一五年一一月二四日 (木) 一八時二五分より 一九時五五分

第九回 「知られざる日本の境界問題 (二) 在沖米軍基地

二〇一五年一二月一日 (木) 一八時二五分より一 九時五五分

「知られざる日本の境界問題 (三) 小笠原諸島

(七) その他

中京大学第六回中京大学研究交流会 第六回

二〇一五年七月二三日 (木) 一六時より

「古文書自動解読システム開発プロジェクトにつ 一六号館六階アネックスホール

いて 東山田田 雅之 (本学工学部教授)

京子 (本学法学部非常勤講師)

二〇一六年一月二八日 (木) 一六時より

一六号館六階アネックスホール

第七回

「カレル・チャペックの『ロボット』から」 安村 仁志 (本学学長)

NEXT10 行動計画

NEXT10 プロジェクト中京大学先端共同研究機構 が発足し、六回の運営委員会を開催した。